

新潟日報連載「音のある風景」全50回

1989.9.22～1990.9.14

1 ~ 13



音のある風景

① 蝉の声で夏を実感

「音のある風景」の連載が始まりました。今回は、夏の到来を告げる蝉の声をテーマに、新潟県内の各地で聴かれた蝉の音や、その音色について、取材した方々の体験談や、新潟の自然環境がもたらす音の豊かさを紹介します。

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

② 日曜の朝は鐘の町

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

③ 歴史刻むカリヨン

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

④ 鳴るのは6分遅れ

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑤ 和琴の調絃法紹介

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑥ 天正8年のけいす

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑦ 家々の壁には組鐘

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑧ 音楽環境の隔たり

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑨ 余計な解説は邪魔

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑩ 音の感じ方は多様

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑪ ユニークな展覧会

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑫ 列車の発車ベル

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑬ 音の感じ方は多様

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑭ ユニークな展覧会

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）



音のある風景

⑮ 列車の発車ベル

新潟県 佐渡郡 佐和田町 佐和田町立第一小学校 校長 佐藤 隆夫氏（佐和田町）

音のあゆみ
風景

神楽と日本の時間

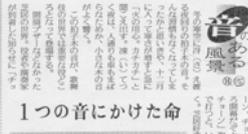


高千穂の祝神楽
高千穂の祝神楽は、神楽の一種で、高千穂地方の祭りに欠かせない。高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

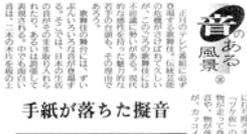
1つの音にかけた命



歌麿住の胎子木
歌麿住の胎子木は、高千穂地方の祭りに欠かせない。歌麿住の胎子木は、高千穂地方の祭りに欠かせない。歌麿住の胎子木は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

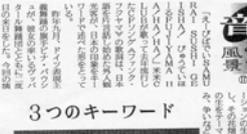
手紙が落ちた擬音



擬音の落下音
擬音の落下音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。擬音の落下音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。擬音の落下音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

3つのキーワード



高千穂の祝神楽
高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

ホコ天て。かぶく。



高千穂の祝神楽
高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。高千穂の祝神楽は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

和音奏てる水琴窟



水琴窟の音
水琴窟の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。水琴窟の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。水琴窟の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

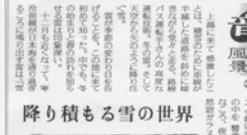
人間的な日本音楽



人間の音
人間の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。人間の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。人間の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

降り積もる雪の世界



雪の音
雪の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。雪の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。雪の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

雛人形たちの楽器



雛人形の音
雛人形の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。雛人形の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。雛人形の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

購入和琴作り直し



和琴の音
和琴の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。和琴の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。和琴の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

セクエンツァの歌声



セクエンツァの音
セクエンツァの音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。セクエンツァの音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。セクエンツァの音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

伝統の姿形に不安も



伝統の音
伝統の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。伝統の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。伝統の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

珍しい竹のオルガン



竹の音
竹の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。竹の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。竹の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

粗大ゴミのピアノ



粗大ゴミの音
粗大ゴミの音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。粗大ゴミの音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。粗大ゴミの音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

日本楽器裏方の苦勞



楽器の音
楽器の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。楽器の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。楽器の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ
風景

丹波の打揃り鐘



丹波の音
丹波の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。丹波の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。丹波の音は、高千穂地方の祭りに欠かせない。

音のあゆみ 風景

風に響く鈴の音

「はるかなる山に、はるかなる風が吹く。その風が、山に響く鈴の音を、遠くまで運んでいく。その音が、山に響く鈴の音を、遠くまで運んでいく。その音が、山に響く鈴の音を、遠くまで運んでいく。」



音のあゆみ 風景

釣り鐘のイメージ

「釣り鐘の音は、静かな水辺に響き渡る。その音が、釣り師の心を落ち着かせ、魚を釣るのを助ける。その音が、釣り師の心を落ち着かせ、魚を釣るのを助ける。」



音のあゆみ 風景

駒香さんの上方唄

「上方唄の音は、京都の街に響き渡る。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

日本語の響き一狂言

「狂言の音は、日本語の響きを表現する。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

カエルの合奏団

「カエルの合奏団は、自然の音を演奏する。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

湿度が作る甲高さ?

「湿度は、音の甲高さを作る。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

竹本越路太夫の義太夫節と演歌

「竹本越路太夫の演歌は、義太夫節の音を演奏する。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

調子が悪い楽器

「調子が悪い楽器は、音の美しさを損なう。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

エネルギーな練習

「エネルギーな練習は、音の美しさを高める。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

夏に似合う水車小屋

「水車小屋は、夏の風景を演出する。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

修行僧を見張る魚

「修行僧を見張る魚は、音の美しさを高める。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあゆみ 風景

祭りと囃子と唱歌

「祭り、囃子、唱歌の音は、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。その音が、人々の心を落ち着かせ、生活を楽しむのを助ける。」



音のあち
風景

ベルギーの三味線

三味線を弾く男の像

ベルギーの三味線は、19世紀後半に、フランスからベルギーに伝わった。当時は、フランス語で「トリニット」と呼ばれていた。その後、ベルギー人の手で改良され、現在のベルギー三味線となった。ベルギー三味線は、フランス三味線よりも、より軽快で、リズム感がある。また、ベルギー三味線は、ベルギー人の生活様式に合わせて、より短く、より軽快に演奏されるようになった。ベルギー三味線の演奏は、ベルギー人の生活の一部となっており、ベルギー人の生活様式を反映している。ベルギー三味線の演奏は、ベルギー人の生活の一部となっており、ベルギー人の生活様式を反映している。

音のあち
風景

東ベルリンの騒音車

東ベルリンの騒音車は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、東ベルリンで流行した。この車は、非常に騒音が高く、周囲の人々を悩ました。この車の騒音は、東ベルリンの生活の一部となっており、東ベルリンの生活様式を反映している。東ベルリンの騒音車の騒音は、東ベルリンの生活の一部となっており、東ベルリンの生活様式を反映している。

音のあち
風景

林泉寺山門の音色

生之歌を聴きたい

林泉寺山門の音色は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、林泉寺山門で演奏された。この音色は、非常に美しく、周囲の人々を魅了した。この音色は、林泉寺山門の生活の一部となっており、林泉寺山門の生活様式を反映している。生之歌を聴きたいというテーマは、この音色の美しさを表現している。

音のあち
風景

海を渡る仏教の音

海を渡る仏教の音は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、海を渡る仏教の音で演奏された。この音は、非常に静かで、周囲の人々を癒した。この音は、海を渡る仏教の生活の一部となっており、海を渡る仏教の生活様式を反映している。

音のあち
風景

海を渡る仏教の音

海を渡る仏教の音は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、海を渡る仏教の音で演奏された。この音は、非常に静かで、周囲の人々を癒した。この音は、海を渡る仏教の生活の一部となっており、海を渡る仏教の生活様式を反映している。

音のあち
風景

異種民族の音の特性

異種民族の音の特性は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、異種民族の音の特性で演奏された。この音は、非常に多岐にわたっており、周囲の人々を魅了した。この音は、異種民族の生活の一部となっており、異種民族の生活様式を反映している。

音のあち
風景

バチンレースと水車

バチンレースと水車は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、バチンレースと水車で演奏された。この音は、非常に軽快で、周囲の人々を魅了した。この音は、バチンレースと水車の生活の一部となっており、バチンレースと水車の生活様式を反映している。

音のあち
風景

バチンレースと水車

バチンレースと水車は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、バチンレースと水車で演奏された。この音は、非常に軽快で、周囲の人々を魅了した。この音は、バチンレースと水車の生活の一部となっており、バチンレースと水車の生活様式を反映している。

音のあち
風景

バチンレースと水車

バチンレースと水車は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、バチンレースと水車で演奏された。この音は、非常に軽快で、周囲の人々を魅了した。この音は、バチンレースと水車の生活の一部となっており、バチンレースと水車の生活様式を反映している。

音のあち
風景

バチンレースと水車

バチンレースと水車は、1970年代後半から1980年代前半にかけて、バチンレースと水車で演奏された。この音は、非常に軽快で、周囲の人々を魅了した。この音は、バチンレースと水車の生活の一部となっており、バチンレースと水車の生活様式を反映している。